

いよいよ本番を迎える

「あいたい兵庫デスティネーションキャンペーン」

全国から訪れる観光客を島民が力を合わせてお迎えしましょう



沼島国生み神話ツアー

「地球の神秘と神話伝説の島めぐり」

- 運行日 4月1日～6月30日の土・日・月・祝日(4/29～5/6除く)

「ボランティアガイドツアー+沼島周遊観光」

チャーター船による島めぐり観光とボランティアガイドによる沼島内散策ツアーの両コースに参加(約2時間)

▽料金/大人2,800円、小人2,360円

「ボランティアガイドツアー」

ボランティアガイドによる沼島内神話ゆかりの地をご案内(約1時間20分)

▽料金/大人1,980円、小人1,540円

●洲本市観光協会 ☎ 22-0742

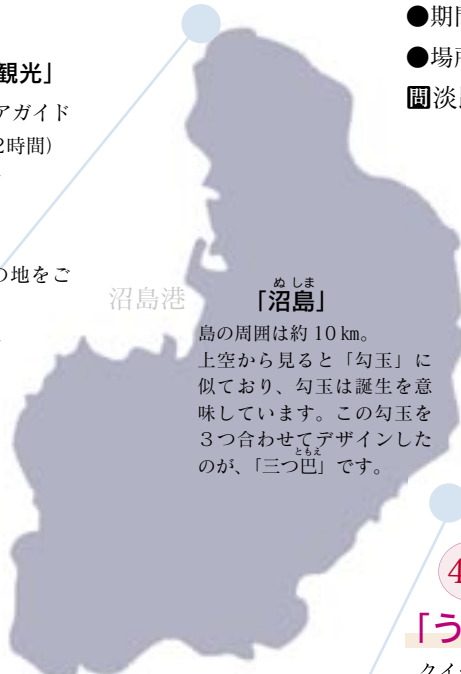


一億年前の地球のしわ 鞘型褶曲(さやかたしゅうきよく)

太古の地殻変動の圧力で地層が湾曲し、断面に木の年輪のような楕円状の模様が見られます。

上立神岩(かみたてがみいわ)

沼島にある2つの立神岩のうち、高さ30mを越すこの岩は、男神、竜宮の表門とも呼ばれます。



沼島港

めしま
「沼島」

島の周囲は約10km。上空から見ると「勾玉」に似ており、勾玉は誕生を意味しています。この勾玉を3つ合わせてデザインしたのが、「三つ巴」です。

ツール・ド・グルメ in 淡路

キャンペーン期間中、リレー方式で島内の様々な会場で旬の食材を使ったイベントが開催されます。

- 期間 4月1日～6月30日の日曜日
 - 場所 常設会場=大鳴門橋記念館、道の駅あわじ(淡路市)
- 淡路島観光連盟 ☎ 25-5820

「献上淡路鯛イベント」 in 魚彩館(うおさいかん) (阿那賀)

鯛料理(宝楽焼・鯛汁)や朝市、パネル展など。

- 日時 4月19日(日) 10:00～15:00

「鱧解禁イベント」 in 福良漁協前(はま)

鱧初セリや鱧レース、鱧すき、朝市など。

- 日時 5月10日(日) 9:00～15:00

「淡路島牧場まつり」 in 淡路島牧場(ま)

バーベキューや牛乳、和製チーズ「蘇」。

- 日時 5月31日(日) 9:00～17:00

「オニオンピック」 in イングランドの丘(お)

オニオンクレストや玉ねぎ料理など。

- 日時 6月14日(日) 9:00～17:00

4/1 オープニングイベント

「うずしお島びらき」 in なないろ館

クイーン淡路のお披露目や観潮船からの「樽流し」、戎舞の披露、島内から特産品の出品など。「淡路島」の歌で知られるますだおかだの増田さんも登場します!

- 日時 4月1日(水) 11:00～15:30
- 場所 なないろ館周辺

●洲南あわじ市観光協会 ☎ 52-2336

わがまち 元気

生活航路の維持と島の活性化を

「沼島千軒、金の島」と呼ばれ、かつて繁栄を誇った沼島も過疎化の進む中で、どうやって、このふる里を守っていくかが、この地に残った住人の大きな課題となっています。

特に生活道路ともいえる沼島航路の船便を、今の時間・回数をどう確保していくかは切実な問題で、島の人達だけの利用では航路の維持は困難な状況です。

島民の暮らしと観光が調和した観光交流人口の増加で、航路を支えていけたらとの願いをこめて、観光ボランティア「ぬほこの会」を平成19年3月に設立し、活動を展開しています。

これまで案内した人達の数約4000人。北は北海道から南は九州まで、多くの人達との出会いを通して交流を持つことができま



▲一緒に歩き、沼島を紹介する会員

した。島には先人の残してくれた多くの文化財、すばらしい自然の景観があまりにす。ゆるやかな流れの島の空間の中で、これらと対峙していただくことで新たな自己発見をしていただける場となることを願ってボランティア

アガイドに取組みます。

ぬほこの会

- ◆会長 中川宜昭
- ◆会員 約20人
- ◆活動 月1回例会、案内は依頼に応じて
- ◆事務局 魚谷佳代子 ☎57-0022

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp